



社会福祉法人 育成会

いわき市常磐下船尾町東作51
TEL(0246)43-4466
FAX(0246)43-0056

発行責任者

理事長 酒主照之

いわき学園リニューアル オープン!!

いわき学園は福島県障害者自立支援基盤整備事業の補助金を受け、生活介護サービスの提供に即した環境整備（活動室、トイレ、洗面所等）を行いました。また、法人事業として、耐震工事並びに2階改修工事（法人本部、会議室、研修室等）も実施いたしました。



- ・福島県障害者自立支援基盤整備事業
いわき育成園…………段差解消のためのトイレ及び廊下床改修
- いわき光成園…………活動スペース確保のための事務棟増築
- ・スプリンクラー整備事業
いわき育成園…………スプリンクラー整備
- ・社会福祉施設等設備災害復旧費等事業
いわき育成園…………自家発電装置整備

その他の主な 整備事業

障害者自立支援法の経過措置期間が終了し、いよいよ全国の障害福祉事業所が新体系としてスタートする平成二十四年度を迎えました。当法人も、移行最終日である四月一日に全ての事業所を新体系に移行完了いたしました。

同時に、基盤整備事業をはじめとする各種整備事業を実施し、当法人の障害福祉サービス事業の更なる充実を図りました。

このことは、言うまでもなく当法人が展開する「生活介護」「就労支援B型」「施設入所支援」「ケアホーム」の各種事業の充実のために他なりません。

このような事業所の各種整備事業がハード面での整備であるとすれば、法人の組織改革はソフト面の整備であり、本誌二～三ページ記載の通り、施設長を管理者とすると共に新たに部課長制を導入し、事業部長を管理職と位置付けるなど、職階を含め大きく組織を改編いたしました。

以上のように、平成二十三年度は当法人にとって障害者自立支援法の下での新たな障害福祉サービスを展



新年度に想う

社会福祉法人育成会 理事長

酒主照之

開するための重要な準備期間であり、ソフト、ハード両面の整備の取り組みは充実した内容であったと確信しております。

一方、昨年度は障害者福祉制度をめぐり大きく動いた年でもありました。平成二十一年度から内閣府に設置された「障害者制度改革推進会議」と下部組織の「総合福祉部会」での新法制定に向けた取り組みが具体化され、二十三年七月の改正障害者基本法の施行や、本年十月施行予定の虐待防止法の成立があり、更には、「障害者総合福祉」の骨格提言がなされました。

この提言が政府に委ねられて国会審議へと移る中で、法律の名称も「障害者総合支援法」となり、骨格提言の多くが法案に組み込まれることはありませんでしたが、障害当事者が中心となって進められた我が国初の「制度改革」の取り組みは、欧米の福祉先進国に近づくための大きな礎になつたと感じております。

六月二十日現在、この法案は参議院で可決成立し、来年四月一日の施行が予定されており、基本理念に「社会的障壁の除去」が盛り込まれ、現行法で最も問題とされている「障害程度区分」を「障害支援区分」として、知的障害者支援の重要なテーマである「意思決定支援」の具体的な検討実施など、我が国における障害者関連法の大転換の内容であり、歴史的な快挙と言つても過言ではないと思っております。

正に、障害者福祉が大きく変貌を遂げる時代に身を置く者として、将来への期待に胸躍る平成二十四年度の始まりであります。

皆様の御理解と御協力をお願い申

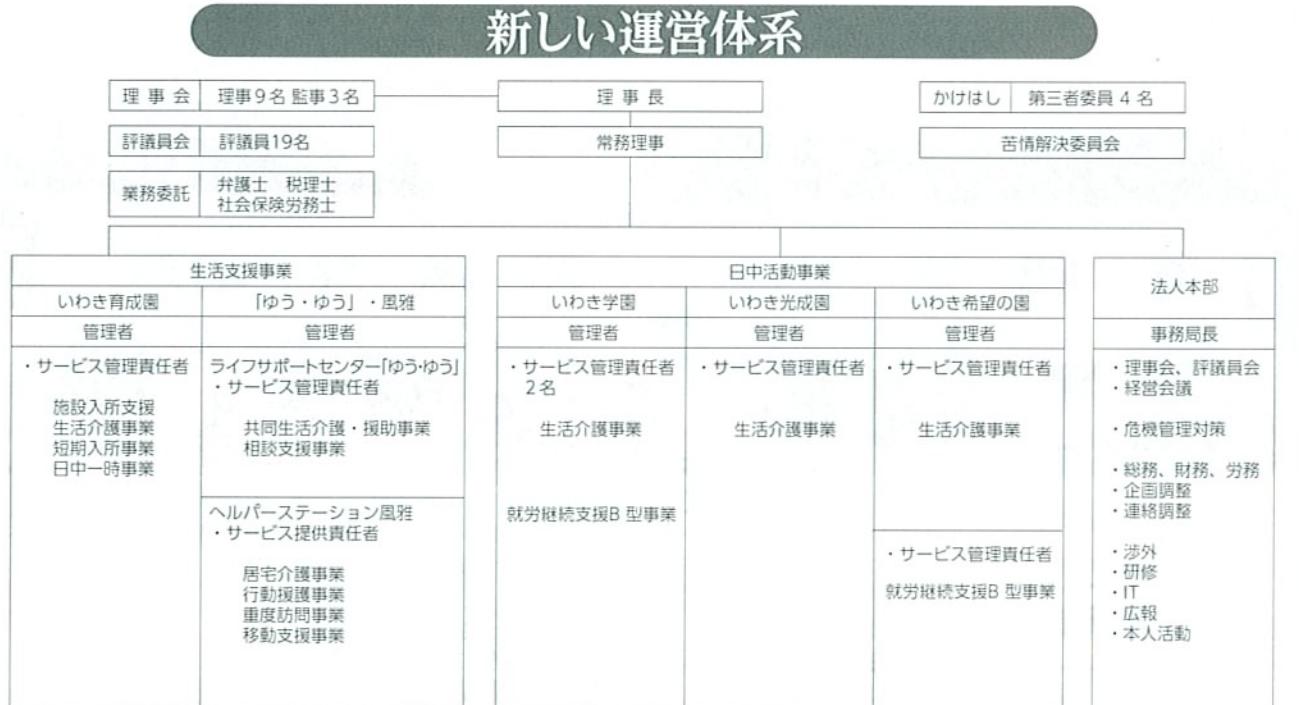
平成 24 年度
社会福祉法人
育成会事業計画

- (1) 新事業体系に基づく円滑な事業展開。
- (2) 地域生活移行の推進と地域生活支援の充実。
- (3) 高齢化対策の推進。
- (4) 行政、地域、協力会等関係機関との連携強化。

2、重点項目

利用者個人の人権を尊重し、法人の理念である「利用者の生涯支援」を多様な福祉サービスで総合的に提供できるよう、育成会全体の健全経営に努める。

1、基本方針



評議員									
評議員									
議員									
員員員員員員員員員員									

佐藤み	古川幸江	佐藤守	稻葉健一	坂井敬	矢代一子	本道弘	野田秀子	高間永昭	佐藤守
藤田み	柳幸江	佐守	佐守	佐守	佐守	佐守	佐守	佐守	佐守
佐藤み	古川幸江	佐藤守	稻葉健一	坂井敬	矢代一子	本道弘	野田秀子	高間永昭	佐藤守
佐藤み	柳幸江	佐守	佐守	佐守	佐守	佐守	佐守	佐守	佐藤守

監理・監事	監理・監事	理・理							
監理	監理	理・理							
理・理	理・理	監理							

常務理事長	理事長	副部長	酒主	江尻	熊谷	友部	酒主	照之	俊一
常務理事長	理事長	副部長	酒主	江尻	熊谷	友部	酒主	照之	俊一
理・理	理・理	副部長	酒主	江尻	熊谷	友部	酒主	照之	俊一

理事・監事、評議員紹介



平成二十三年度 社会福祉法人育成会講演会

平成二十四年三月二十日

いわき市総合保健福祉センター

平成二十三年度の当法人講演会は、障害者制度改革の中⼼人物で多くの当事者団体の要職を務められ、自らも障害当事者（全盲）である藤井克徳様を講師に迎え、県内の関係者に参加を呼びかけ百三十人の参加者で実施されました。

さて、昨今の障害者福祉を取り巻く環境は、平成十五年度の支援費制度から現行法である障害者自立支援法へ移行する中で朝令暮改の改正が繰り返され、事業所はその度に制度に翻弄され続けてきました。

特に、知的障害特性を無視した「障害程度区分」を有する障害者自立支援法に対しても、多くの当事者や事業者が当初から反対の態度を明確にし、生存権の見地から違憲であるとの訴訟が全国各地で起こされました。

平成二十一年十二月に発足した「障がい者制度改革推進会議」は、障害者自立支援法の廃止と新たな当事者主体の法律作りのためのものであり、三十八回に及ぶ同会議で

議長という大役を務められた

法人研修担当

古川 敬

藤井様から直接お話を伺える大変に意義深い講演会となりました。

藤井様からは、二年間の制度改革の取り組みと成果、新たに「障害者総合福祉法（仮称）」作りに向けた課題、抜本改正により昨年七月に施行された障害者基本法の持つ意義と、国に提出した新たな法律に関する骨格提言の詳細についての御教示を頂きました。

現在、国会での審議がなされている新たな法律「障害者総合支援法」は、残念ながら骨格提言に沿う内容ではなく、藤井様や多くの関係者を落胆させる結果となりましたが、我が国における障害者福祉制度作りに一石を投じた「障がい者制度改革推進会議」の精神は、今後の障害者福祉制度の礎になると確信できました講演会になりました。

職員募集集中!

社会福祉法人育成会のスタッフとして、私たちとともに、知的障害者支援事業所で働きませんか。

ただ今、支援職員、看護職員、事務職員を募集しています。

まずは、電話でお問い合わせください。

社会福祉法人育成会 本部事務局

TEL 0246-43-4466

担当 古川・馬上

管理者・事業部長紹介

いわき学園

●管理者 佐川 健一

いわき育成園

●管理者 柳田 守幸

いわき光成園

●事業部長 山田 光以

いわき希望の園

●管理者 佐藤みさ江

「ゆう・ゆう」・風雅

●管理者 松崎 亨

●管理 者

●管 理 者 古川 敬

●事業部長心得

●事業部長 三瓶 宏美

●事業部長

●事業部長 片寄 孝則

●兼事務部長

●兼事務部長 松崎 亨

平成24年度

利用者自治会役員紹介

一年間様々な活動を行うことになりますのでよろしくお願ひいたします。

いわき学園



会長 根本 時久さん
副会長 諸橋 恵吾さん
〃 尾形登志子さん
書記 小野 清照さん
会計 西山恵美子さん
監事 渡辺久仁子さん
〃 鈴木 勝美さん

いわき育成園



会長 飯塚きよ子さん
副会長 村上 清さん
書記 萩野 光江さん
会計 熊谷 市子さん
監事 坂本美智子さん
〃 金塚 利博さん

いわき光成園



会長 星 裕子さん
副会長 草野 恵子さん
〃 大平久美子さん
書記 蒲生 卓也さん
〃 高瀬 美幸さん

いわき希望の園



会長 矢代 哲夫さん
副会長 稲葉 亮太さん
〃 倉田 雄介さん
書記 紺野佐知子さん
会計 山口真樹子さん
監事 片寄 一樹さん

社会福祉法人育成会
本人活動支援事業

第3回納品
2011.12.20

エコキャップ 収集活動

育成会4施設の利用者自治会が収集活動として、今回納品したペットボトルキャップは、

総重量300kg 個数120,000個

これで150人分のボリオワクチンを世界の子供達に届ける事が出来ます。そして現在までの総合計は237,600個、ワクチン297人分となりました。

今後もワクチンを届ける為収集活動を続けていきますので、ご協力よろしくお願い致します。



お願い申し上げます。
す。皆様のご協力を心より
に努めて行きたいと思いま
る様配慮し、安心のサービス
を提供する「自分らしく」活動できる
環境の中で過ごすことが出来る
ようになります。施設を
利用される一人ひとりが

編集後記

一人暮らし 高齢者 お宅訪問



5月8日にいわき学園、いわき光成園合同で民生委員さん2名のご協力のもと、下船尾地区にお住まいのご高齢者のお住まいに訪問をさせて頂きました。